東海道新幹線 京都駅における落下物について

平成28年3月2日(水)23時31分頃、東海道新幹線京都駅の高架下通路を通行された方から、落下物があったとの情報が京都駅新幹線八条口の駅係員にありました。調査の結果、当社の高架橋と「排水とい」の隙間を埋めるコーキング材(樹脂系)が、剥がれ落ちたものであることが判明しました。

1. 発生日時 平成28年3月2日(水)23時27分頃

2. 発生場所 東海道新幹線京都駅 新幹線八条口側通路 ※近鉄名店街みやこみち前 (住所:京都府京都市南区)

3. 落下物

材質 : コーキング材(樹脂系)

・重さ : 合計47g(2片)

 \cdot 7 2 mm \times 3 1 mm \times 1 3 mm $_{\cdot}$ 2 5 g

 \cdot 60 mm \times 40 mm \times 16 mm, 22 g

※コーキング材の剥落箇所から床までの高さは、約9mです。

4. 原因

劣化により剥がれ落ちたものと推定

- 5. その他
 - ・構造物の強度に問題なく、また列車の運行に影響はありません。
 - ・ご通行の方にお怪我があったとの情報はありません。
 - ・同様の施工箇所を緊急点検した結果、他に異常はありませんでした。

【参考】

現地の写真



落下したコーキング材

